

平成28年度第3回佐久市総合計画審議会第1部会 議事録

日 時:平成28年8月29日(月)

13:30~15:10

場 所:佐久市役所 6階

601会議室

【出席者】油井部会長、大池副部会長、白井委員、佐藤委員、武者委員、小林委員、  
上原委員、美齊津委員(以上8名)

【事務局】佐藤課長、若林課長補佐(企画調整係長)、市村企画員、大井

1 開会

2 部会長挨拶

3 議 事

(1) 第二次佐久市総合計画前期基本計画の策定について

- ・事務局より、第二次佐久市総合計画前期基本計画骨子案のうち、第6章について  
施策ごとに説明(資料1)

第6章 質問・意見

	資料1 P79 施策名:防災
(委員)	震災時に避難所となるような防災拠点の耐震化は進んでいるのでしょうか。
(事務局)	市内の小・中学校や公民館などを避難所として指定していますが、小・中学校については、概ね耐震化が完了しています。 「前期基本計画の主な取組」では、このような施設が震災時にも機能することが必要との観点から「防災拠点となる公共施設等の耐震化」を新たに盛り込んでいます。
(委員)	局地的な集中豪雨で、特に中・小規模な河川での被害や土砂災害などの被害のおそれがあると思います。 河川改修や整備などについての記載はありますが、局地的な集中豪雨のような気候の変化に対する注意喚起については、どのように取り組むのでしょうか。

<p>(事務局)</p>	<p>最近では気象情報を携帯電話に配信するようなサービスもありますが、さくネット（佐久市情報配信サービス）などでも気象情報など災害から身を守るための情報をしっかりと伝えていくことで、ハード、ソフト両面での防災対策を実施していきたいと考えています。</p>
<p>(委員)</p>	<p>河川の被害に関連して、一級河川でしゅんせつの要望がとても多いと思います。</p> <p>要望に応じて改修を進めるというところもあるかと思いますが、どのくらい積んでいるのかということも考慮していただければと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>用悪水路の整備は、受益者負担を伴いますが、そのような点も整備に当たっての課題になっているかと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>最近では、近所がどのような方が把握できないところもあります。</p> <p>防災訓練でも、人の把握や安全確保といった点を重点的なテーマとして実施してはどうでしょうか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>民生委員には、災害時に支援を要するようひとり暮らし高齢者などの情報の提供がありますが、区まではそのような情報が届いていないということもあります。</p>
<p>(委員)</p>	<p>女性の訓練参加が少ないことも課題だと思います。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>今回の計画では、地域で助け合う「共助」を前面に出しています。</p> <p>情報提供に当たっての本人の同意や、個人情報の扱いなどの課題がありますが、ご意見を参考とさせていただければと思います。</p>
<p>資料1 P81 施策名：消防・救急</p>	
<p>(委員)</p>	<p>機能別消防団員として、女性消防団員には、どういう面での活躍を期待しているのでしょうか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>例えば消防団についての広報などの面で活躍いただくようなことを想定しています。</p>

(委員)	佐久大学でも看護を学んでいる学生が400名くらいいるので、役立てるところもあるかと思います。
(事務局)	<p>現在でも、機能別消防団員として、消防署と協力して救急講習会などに取り組んでいただいている学生団員の方もいるとのこと。</p> <p>資料1 P83 施策名：交通安全</p>
(委員)	<p>交通災害共済について、小学校、中学校の児童、生徒は掛金を市が負担していることもあって、共済に加入しているという認識が薄いのではないのでしょうか。</p> <p>加入を促進していくためには、こういうケースで、このような支給があったということを広く周知していくことが有効ではないでしょうか。</p>
(委員)	<p>例えば高齢者の事故防止について、老人クラブなどでの取組を待っているだけではなく、市から働きかけていくことも必要だと思います。</p> <p>また、老人クラブの数自体が減っていることも課題だと思います。</p>
(事務局)	<p>頂いたご意見を担当課に伝えさせていただきます。</p> <p>資料1 P85 施策名：防犯</p>
(委員)	<p>特殊詐欺被害防止について、防災行政無線で注意を呼び掛けるのは良いことだと思いますが、手口が巧妙化していて、広報などで特殊詐欺についての被害を見聞きしていても被害にあわれている方がいるかと思います。</p> <p>その際に、どのような心理状態だったかを分析して対策に生かすことができるか良いかと思います。</p> <p>資料1 P87 施策名：消費生活</p>
(委員)	<p>第6章について、意識の高揚が重要との観点から、後期基本計画の記載と比べて、意識の高揚に関する取組を最初に記載するように記</p>

(事務局)	<p>載の順番を変更しているかと思います。</p> <p>そのような趣旨が分かるような記載がどこかに入ると良いかと思っています。</p> <p>被害の発生を防ぐためには、まずそれぞれの意識が大事ということから、意識の高揚を最初に持つてくるという考え方について、基本構想の施策大綱に記載していますが、記載が分かれてしまうため、つながりが分かりにくいところもあるかと思っています。</p> <p>分かり易い記載となるように検討したいと思っています。</p>
-------	--

## 第7章 質問・意見

(委員)	<p>資料1 P89 施策名：市民協働</p> <p>市民活動サポートセンターのような取組も、開設当時は県内では松本市で行っているくらいで、あまり行われていないものだったと思います。</p> <p>全国的に見ても独自性のある取組だと思います。</p> <p>センターの認知度を上げていくような広報活動を進めていければと思います。</p>
------	--

### (2) その他

- ・次回会議の日程について連絡

## 4 閉 会